

👤 サービス業

倉庫の釣銭機、ベルトコンベアを解体撤去買取

事例内容 ▶ 移転、閉鎖時の残置物処分

処分のプロジェクトマネージャーとして業者作業を管理

検討課題

以前から警備会社の警備服や警棒、ヘルメットなどの廃棄処分を請け負っており、今回は設備を保管している工場を移転するため、不要になっている設備の解体処分をご相談いただきました。



現地で大型特殊機器の解体、金属品としてマテリアル買取

解決

解体作業、廃棄、買取をまとめてできる業者が必要だったため、日頃から先方の特殊品を処分している当社までご相談をいただきました。

処分品としては、50メートルに及ぶ大型のベルトコンベアや釣銭機、厨房機器などがございました。

<対象物>

・釣銭機 ・ベルトコンベア（50m） ・厨房機器 ・不要什器

大型のベルトコンベアは、処分搬出するにも解体して撤去する必要があるため、特殊な大型機器を解体できる提携業者と現調を綿密に行い、倉庫内でベルトコンベアの解体工事を実施してから搬出し部材毎に金属品としてマテリアルとして買取処置と廃棄処分する事となりました。

<作業概要>

6日間で解体作業員を毎日4名が解体作業
搬出作業員を4名で1日平均4tトラック3台分の搬出
マテリアル買取（金属）：24,890kg 廃棄：8,460kg

当社が処分プロジェクトマネージャーとなるため、先方も処分物や原状回復工事業者など複数業者とやり取りが不要となり業務軽減させていただきました。また、処分品が廃棄処理よりリサイクル買取が多かったため、処分費用の軽減ともなりました。

業務用の釣銭機。解体して搬出。
。マテリアル買取。



厨房機器も回収



什器類も撤去処分

ポイント

特殊大型機器の解体

処分PM

マテリアル買取

釣銭機処分